

信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター・ICU に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年11月12日

**「高度救命救急センター・ICUに入室した敗血症患者における早期リハビリテーションの
効果の検討」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4538
研究課題名	救急センター・集中治療室に入室した敗血症患者における早期リハビリテーション効果の検討-多施設共同研究によるNon-Randomized Controlled Trial-
所属(診療科等)	リハビリテーション部
研究責任者(職名)	酒井康成(常勤理学療法士)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年9月4日
研究の意義、目的	敗血症患者さんに対する早期リハビリテーションの効果を明らかにすることを目的とした研究で、身体機能の改善、在院日数の短縮、合併症予防、入院費の削減などに貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2017年4月1日から2023年9月4日の期間に当院で敗血症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、リハビリテーション内容など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、電子的配信等により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、早期リハビリテーションの介入効果について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	相澤病院(責任者:谷内耕平)、伊那中央病院(責任者:唐沢卓馬)、佐久医療センター(責任者:松本武志)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:酒井康成
問い合わせ先	氏名(所属・職名):酒井康成(リハビリテーション部・常勤理学療法士) 電話:0263-37-2836

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。